

訪 問 販 売

にかほ市商工会による出前商店街

～ 商 工 会 に よ る 過 疎 地 で の 買 い 物 提 供 ～

1 概 要

にかほ市商工会の加盟店30店舗が過疎化などにより周辺に商店が無くなり買い物が不便になった地域を中心に買い物の場を提供している。公共施設等に商店街の各商店が移動出店する形態で、出前商店街「おらほのふれあいべんり市」と銘打ち開催している。会場まで遠いお客さん向けにはシャトルバスの運行もしている。

2 背景ときっかけ

過疎化、少子高齢化が進展する中で、市内の各所で高齢者を中心とした買物弱者が生じることとなり、その支援のためと、事業者の新たなビジネスモデルとして実施することになった。

3 取組の内容

1. 出前商店街で取り扱う商品の内容等について

販 売 商 品：生鮮3品など食料品、衣料品、種苗、花きなど

開 催 時 間：午前10時～午後1時の3時間

開 催 頻 度：月間2回程度

2. 出前商店街開催までの経緯について

出前商店街の開催に際しては、登録している加盟店の中から出店する店を募集し、1開催あたり15店程度の店が参加する。出店する店舗は物品の販売の店だけでなく、キッチン用品の修理や、食事を提供する店舗などもある。

3. 行政との関係について

事業を始めるにあたり、秋田県とにかほ市から補助金を受けている。

4 取組の効果

- 地域の高齢者等に買い物の場を提供するとともにコミュニティの場も提供。
- 開催場所は多くの人が集まるため情報交換の場となっている。
- 買い物に行けない高齢者等に新鮮な野菜などを提供している。

5 取組上の工夫

- 物品販売のほか、食堂の開設、廃食用油の回収や、警察署による高齢者の交通安全対策の普及などにも取り組んでいる。
- 野菜や魚などの生鮮品は保冷設備のある移動販売車を使用して販売を行っている。
- 会場まで遠い利用者には、シャトルバスを運行して送迎を行っている。

6 今後の展望

- 開催頻度を増やすことについて商店街内で検討をしている。
- 開催内容を加盟店で話し合いよりお客様に満足いただける内容にしていく。

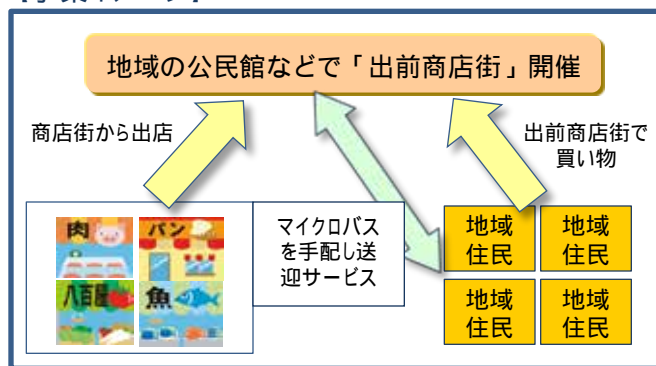
7 参 考

「出前商店街」を開催している地域の概要

にかほ市(出所:平成17年国勢調査)

- 人口 28,972 人
- 高齢者人口 7,707 人(26.6%)
- 世帯数 9,606 世帯
- 高齢夫婦世帯 895世帯(9.8%)

【事業イメージ】



【会場前の様子】



【送迎用のマイクロバス】



【開催時の様子】

【問い合わせ先】

にかほ市商工会

住所:秋田県にかほ市金浦字十二林158-9

電話:0184-38-3350